

Rotary



2022-23年度 国際ロータリーテーマ  
『大きな夢をかなえたロータリーを想像して』  
IMAGINE ROTARY



2022-23 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ  
RI 2820地区ガバナー 大野 治夫

# Hasaki Rotary Club Weekly



No.2165号 2023年3月23日発行  
水と衛生月間

## 例会プログラム

- |           |            |
|-----------|------------|
| ・点 鐘      | ・幹 事 報 告   |
| ・国 歌 斉 唱  | ・委 員 会 報 告 |
| ・ロータリーソング | ・ニコニコ・財団報告 |
| ・RIテーマ唱和  | ・出 席 報 告   |
| ・ビジター紹介   | ・卓 話       |
| ・会長あいさつ   | ・点 鐘       |

創立：1978年2月23日  
 加盟：1978年4月14日  
 例会場・事務所：神栖市商工会波崎支所  
 〒314-0343 茨城県神栖市土合本町5丁目9809-527  
 電話 0479(48)0333

例会日：毎週木曜日 12時30分～13時30分

○会 長	安 藤 寿 博
○会長ニレト兼副会長	篠 塚 茂 男
○幹 事	金 子 大 作
○副 幹 事	遠 藤 貴 之



# 第2164(31回) 例会報告

令和5年3月16日(木)晴れ  
進行：後藤SAA

本日のお客様:なし

## ◇ 会長あいさつ .....安藤(寿) 会長

昨日15日は、5クラブ親睦ゴルフコンペは16人で行われました。第8分区の親睦を図ってのことですが、一番遠い鉾田から参加される皆さんは、6時出発とか、かなり早く家を出られたそうです。お互い様ですが、鉾田で開催される時は、波崎から6時出発しなければならず、開催時間到着がかなりきつくなります。幸い当日は天候に恵まれ、楽しくプレーすることができました。



終わってからの表彰式ですが私はブービー賞をいただいてしまいました。私の組で100を切ったのは栗林ガバナー補佐1人で、後の3人は全員100以上たたいてしまいました。パターで転がしたボールはカップの左右に切れ難いグリーンに、みんなてこずっていました。参加された皆さん設営、プレーと大変お疲れさまでした。

## ◇ 委員会報告

### ○ プログラム委員会.....篠塚委員長

第三例会において、伊藤恭弘君への手紙と題して、開催出来て良かったと思います。

皆さんの協力で、ほぼ全員の方から伊藤君への手紙を書いて頂きました、突然の死に対して、会員の皆様が一人一人手紙を読み上げて下さいました、思い思いの心のお気持ちが書かれています、とても感銘受けました。



伊藤君の在籍中の出来事や、思い出に残る事柄、伊藤君の人柄など数え切れない程の事を皆さんは、思い出していたと思います。

18日の土曜日は、彼岸の入りでしたので、皆さんからお預かりした手紙と遺影を持って伊藤君のお父さんとお母さんに届けて参りました。

ロータリークラブで皆さんと共に、活動が出来て本人も幸せだったと思うとの事でした。高齢の両親は、ロータリークラブの皆さんには、深く感謝しますとの言葉でした。

5クラブ親睦ゴルフの様子





◇ 被災しながらも救援に尽力するヒーローたち

2月6日、午前4時過ぎ。ここ数世紀で最も死者数の多い大地震が、オヌル・カラバイさん一家の住む6階建てアパートを大きく揺るがしました。

「1分半にわたって建物が激しく揺れた」とカラバイさん（ガズィアンテプ・イペキオル・ロータリークラブ会員）は振り返ります。

カラバイさんが住むトルコ南部の都市ガズィアンテプは、震源地の近く。妻とともに大声を出して二人の子どものところへ駆け寄り、靴や上着、電話、カギなど持てる必需品をかき集めて玄関まで行ったときに、最初の余震が来ました。アパートから出て市外の田舎にある平屋建ての家に避難しました。一部屋に約25人が寝泊まりして寒さをしのぎ、電気はなく、冬の夜の気温は零下にまで下がります。マグニチュード7.8の地震、そして相次ぐ余震により、トルコとシリアで数万人が命を落とし、複数の都市の大部分ががれきと化しました。家や持ち物を失いながらも何とか避難した数万人のトルコ・シリア市民と同じく、アフメット・イルケル・スアットさん（ガズィアンテプ-アレベン・ロータリークラブ会長）は行き場を失い、妻・娘と一緒に車内で寝泊まりしています。

「大勢の人が屋外で寝ている」とスアットさん。「トイレも水もありません。とても寒いので、人びとは火を焚いて暖を取っています」

こうした苦難にもかかわらず、カラバイさんとスアットさんは、自分たちのようにすべてを失った人びとを助けたいという思いで、すぐに市内と国内のほかのロータリー会員に連絡を取りました。ガズィアンテプでは、ロータリアンの家族が経営する学校に物資配給所を設置し、日に500人分の食事を提供しています。また、教室や廊下を宿泊所に変え、人びとが利用できるよう学校のトイレを開放しています。

国のほかの地域のロータリアンたちは、食料や水、衣類、毛布、そのほかの必需品をトラックで被災地に運んでいます。

同じく大きな被害を受けたアダナ市では、物資を積んだ複数のセミトレーラーが、カジム・アパさん（アダナ・ロータリークラブ会員）の工事現場に届けられます。

「各地から物資が送られてきます」とアパさん。がれきが散乱した市内では大きなトラックを運転できないため、ほかのボランティアたちとともに、届いた物資を小さな車に積み変えて人びとに届けています。

震災後ずっと電気がなく、夜には町が暗闇に包まれます。

母親の住むハタイの状況について、アパさんはこう言います。「携帯電話の明かりだけで過ごしています。車のバッテリーを使って携帯電話の充電をするために、長い列ができます。親戚に電話をするためです」

トルコ国内のロータリークラブは、テント、衣類、ヒーターなどを寄付したほか、簡易シェルターとして利用できるよう輸送コンテナを購入しようとしています。国内のロータリーのリーダーは、シェルターボックス、ハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルと定期的に連絡を取りあい、サポートや被害状況に関する情報を提供しています。

国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長は、地震から数時間後に被災地のロータリー地区に連絡し、災害救援補助金の申請を促しました。また、支援を募るために現地の救援活動に関する情報提供を呼びかけました。

さらなる支援が切実に必要とされているものの、アパさんをはじめとするロータリアンたちは、復興に向けた決意と強さを仲間と共有できることに慰めを見出しています。

「私たちの根はこの地でまた大きく育っていきます」とアパさんは語ります。

ロータリークラブHPより



◇ 出席報告 ..... 菅谷出席委員長

項目 例会	会員総数 (名誉会員を除く)	出席計算に 用いた会員数	出席または メイクアップ会員数		出席率(%)
			出席	メイク	
第1例会	12会員	12会員	出席: 9	メイク: 0	75.00%
第2例会	12会員	12会員	出席: 7	メイク: 6	108.34%
第3例会	12会員	12会員	出席: 7	メイク: 4	91.67%
第4例会	12会員	12会員	出席:	メイク:	
第5例会	12会員	12会員	出席:	メイク:	
3月度平均					

3月度出席表 出席:○ 欠席:/ M+数字:メイクアップ回数 出席免除:免

会員名	2日	9日	19日	23日	30日	出席数	M数	会員名	2日	9日	19日	23日	30日	出席数	M数
安藤 信一	/	/	/												
安藤 寿博	○	○M1	○M1												
泉 純一郎	/	○	○												
遠藤 貴之	/	/M1	○												
金子 大作	○	○	/M1												
後藤美紀代	○	○M1	○												
才賀 秀樹	○	/M1	/M1												
西條 健一	○	○	/												
西條 昌良	○	/	/												
篠塚 茂男	○	○M1	○M1												
菅谷 昭夫	○	○M1	○												
高橋 佑至	○	/	○												

メイクアップ 3/15 5クラブ親睦ゴルフ(レインボーヒルズCC) 安藤(寿)、篠塚、才賀、金子会員

◇ ニコニコBOX報告 ..... 西條(健)親睦委員長

- 金子大作 母の葬儀、有難うございました。 ¥20,000
- 安藤寿博 今月も宜しくお願いします ¥2,000
- 高橋佑至 今月も宜しくお願いします ¥2,000
- 遠藤貴之 今月も宜しくお願いします ¥2,000
- 篠塚茂男 桜が咲きまして ¥2,000

ニコニコBOX 28,000円  
 コインBOX 1,050円  
 ビジター(0件) 0円  
 合計 29,050円

ニコニコBOX	
1週	0円
2週	0円
3週	28,000円
4週	円
5週	休会
月計	28,000円
累計	289,000円

コインBOX	
1週	0円
2週	0円
3週	1,050円
4週	円
5週	休会
月計	1,050円
累計	23,110円

3月の予定 23日 クラブフォーラム 30日 休会